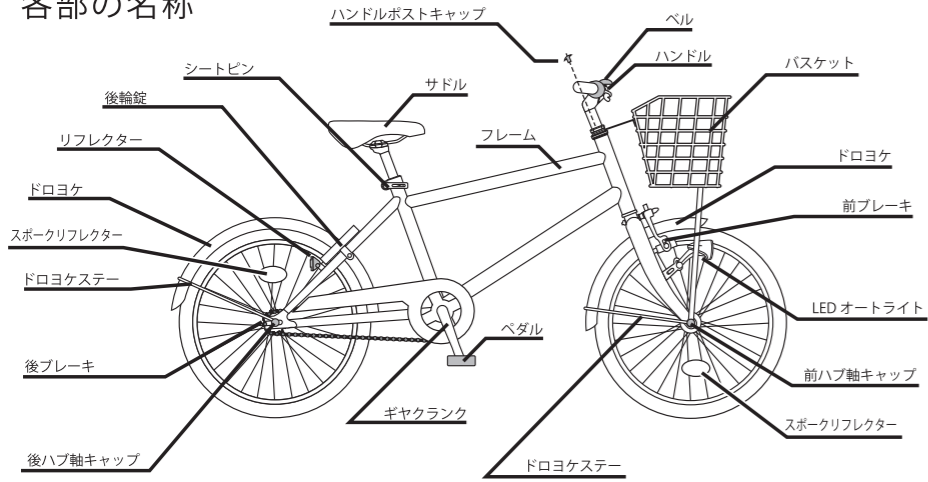


無印良品 20型フル装備自転車 組立説明書

各部の名称



同梱の部品表

①ペダル (左右)	2個	
②ハンドルポストキャップ	1個	
③M5 ネジ	4本	
④M5 平ワッシャー	6枚	
⑤M5 ナット	2個	
⑥取付金具	1枚	
⑦スプリングワッシャー	2枚	
⑧バスケット	1個	
⑨前ハブ軸キャップ (小)	2個	
⑩後ハブ軸キャップ (大)	2個	
⑪取扱説明書	1冊	

組立の手順

①ハンドルの組み付け

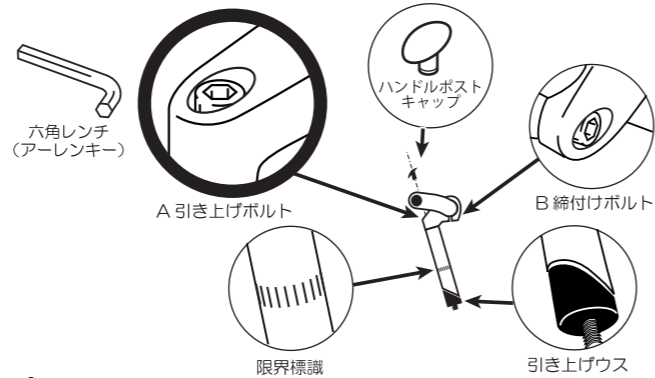
ハンドルを正面向きにセットし、限界標識が見えない位置でA引き上げボルトを6mmの六角レンチ（アーレンキー）で締め付けて下さい。
 推奨締め付けトルク 18 ~ 20N・m(180 ~ 200Kgf)
 締め付け後、ハンドルポストキャップを取付けて下さい。

注意 限界標識の見える組付けは危険です。必ず限界標識がフレームの中に隠れるようにセットして下さい。

注意 引き上げボルトは、ハンドルがしっかりと固定されているか確認しながら確実に固定して下さい。

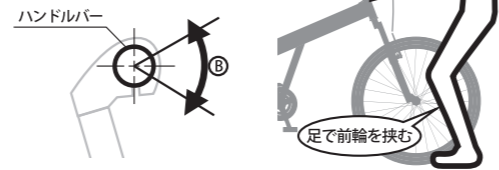
注意 引き上げボルトは、締め付け過ぎに注意して下さい。

注意 ブレーキワイヤーは、前ブレーキ用が前方、後ブレーキ用が後方の状態で交差させて下さい。



②固定の確認

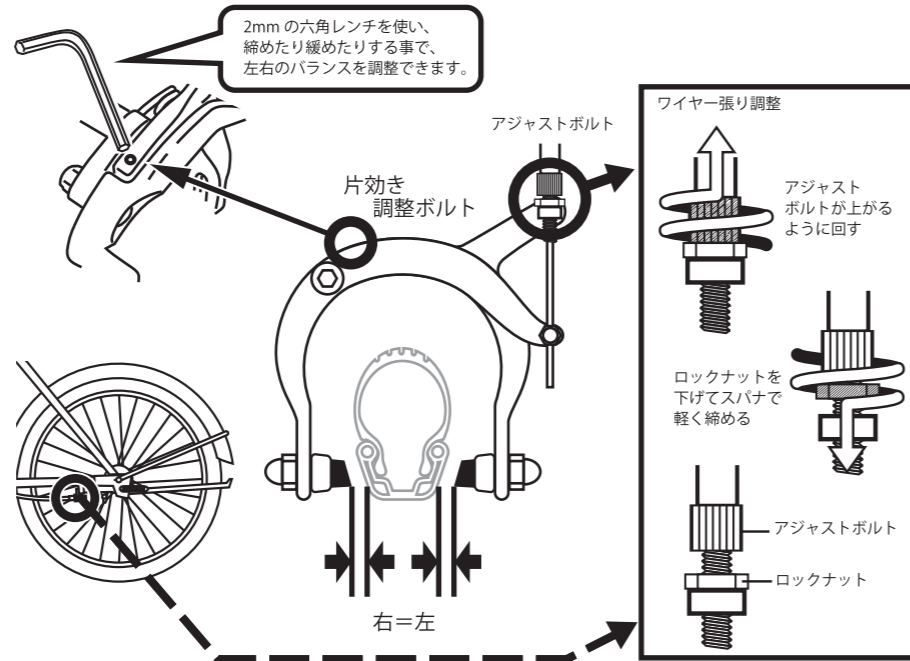
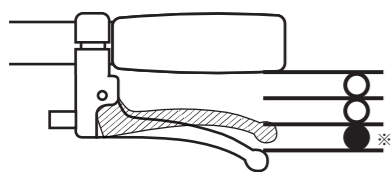
- ①かき取り方向の固定確認
前輪を足で固定し、ハンドルだけが動かないか確認する。
- ②ハンドルバー固定確認
ハンドルだけが下図の様に動かないか確認する。



②ブレーキの点検・調整

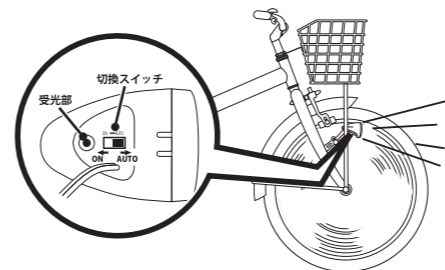
ブレーキレバーを強く握ってワイヤーの初期伸びを取ります。ブレーキシューの隙間が左右均等かどうかを確認します。不均等の場合、ブレーキ本体斜め上の片効き調整ボルトで調整します。2mm六角レンチを使い、締めたり緩めたりしてバランスを調整します。ブレーキレバーの引きを確認し、レバーのあそび※が大きい場合はアジャストボルトを調整します。

※ブレーキシューが車輪のリムに接触するまでの引きしろ
 ブレーキレバーの「あそび※」は1/3程度



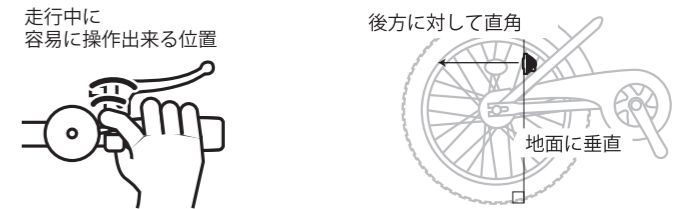
③LED オートライト点検

切換スイッチをONにして前車輪を回転させて、点灯することを確認してください。確認後は、お好みに応じて切換スイッチをAUTOにしてください。



④ベルとリフレクターの点検・調整

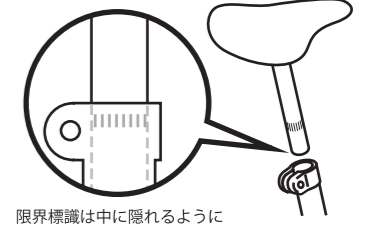
ベルはお客様が操作しやすい位置が確認して下さい。リヤリフレクターも後方にまっすぐ後を向いているか確認して下さい。



⑤サドル高さ調整

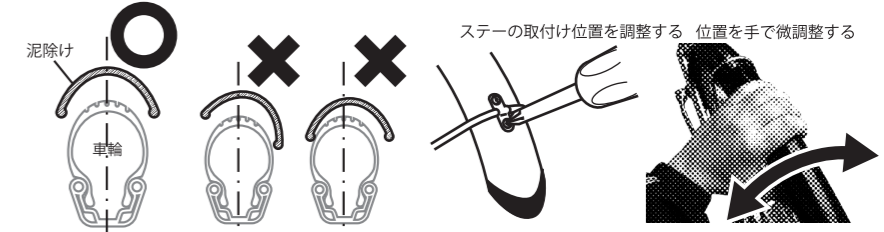
サドルの高さはシートピンを緩めて行き、調整後しっかりとサドルを固定して下さい。

注意 限界標識の見える組付けは危険です。必ず限界標識がフレームの中に隠れるようにセットして下さい。



⑥泥除け位置の確認・調整

泥除けとタイヤの隙間が均一か確認して下さい。タイヤとの接触や極端な片寄りがある場合は修正します。泥除けや泥除けステーを曲げるか、固定ネジを緩め位置を調整します。

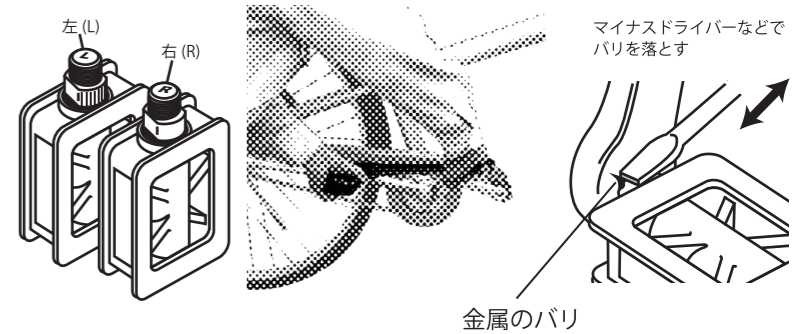


⑦ペダル組み付け

ペダルの左右を確認し、クランクに組み付けて下さい。ペダルの組み付けは、はじめに手で2~3回転締めした後、ペダルレンチできつく締め付けて下さい。

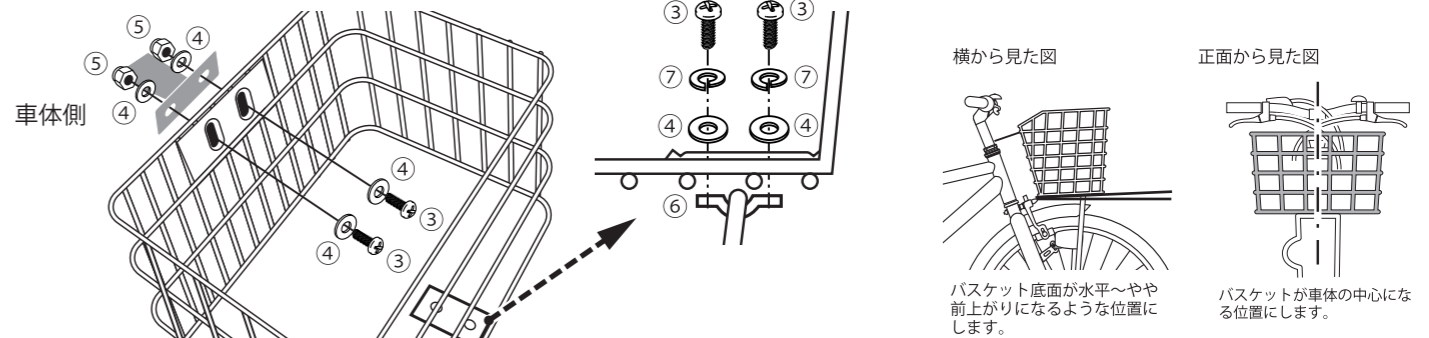
注意 ペダルの組付け後クランクからバリが出た場合、マイナスドライバー等で取り除いて下さい。

注意 ペダルの締め付け方向
 右ペダル…時計回りで締付けます。
 左ペダル…反時計回りで締付けます。



⑧バスケット組み付け

図のように位置を決めて組み付け、締め付けます。番号は同梱部品表の番号です。



⑨各部の固定確認

各部の固定を確認します。

⑩販売前点検

お客様台帳（取扱説明書添付）の販売時のチェック項目を点検して下さい。